

**がんばろう
末崎!**

津波なんかに
負けない!

館報まっさき

第244号
平成27年3月20日
大船渡市立
末崎地区公民館
電話 (F兼) 29-2955

末崎の風土散策 (33)

～船河原の大平(おおだいら)について～

船河原に大平と云われている所がある。地域公民館から西の杉木立の山道を約200m登ると村上家(屋号お前)の氏神様である雷神様が在るが、この鳥居前から更に200m進むと末崎林道(箱根林道)に突き当たるので、林道を少し南に向かった水田周辺が大平と呼ばれている所である。

ここにはかつて、竹駒の玉山金山から移住し、さらに天正4年(1576)大船渡町富沢に移転した西光寺が建っていた寺跡で地名は御寺から長い間に転訛して、おてら→おたいら→おおだいらと呼ばれるようになったと考えられる。

気仙には古くから採金地帯として、矢作の雪沢、竹駒の玉山、米崎の重倉、今出山金山、大船渡の山馬越金山等金鉱山が多く、これらに連なる末崎の箱根山麓にも、昨沢(天神山下)、峯岸(おかくら神社周辺)、船河原雷神沢(神社前沢)、大平(船河原の林道周辺に「たぬき堀」等がある)、垂氷山(通岡峠の南)、船河原(国道45号線北沢)等があった。これらの採金場はそれぞれ隆盛時もあったと思われるが、やがて金が掘り尽くされると、この地に見切りをつけて、金堀達は他の有望金山に移動するのは当然であり、大平においても衰退してくると、金堀人夫達が他に移って行った。西光寺もこれに伴い大船渡の地ノ森・富沢・山馬越等、金山の中心地である大船渡町富沢に移転したと考えられる。玉山金山は「玉千軒」と云われる程有名な金山であるが、そこから船河原に移ったと云うことは船河原地域も相当の採金地帯だったと推定できるのである。

その昔から金山を含め鉱物を採掘する鉱山は、一般の法律が及ばない治外法権地帯であって鉱山ごとに山法といわれる掟があり、それさえ守ればたとえ罪人・無法者・食いつぶれ者・身寄りの無い無縁者等、里を追われた者であっても、鉱山に逃げ込めば、金堀り人夫として生きていけたのであった。そしてその者達は不幸にして、その山で事故や争いによる怪我、または病気で倒れ死亡した場合には供養する寺や教会等が必要になるが、金の採掘が乏しくなり、働いている人夫達が見切りをつけて他の採掘を目指し点々と移動して行くと、当然として寺や教会等もそこから立ち去り移転することになる。そして、人夫達も去り、寺も去った跡には無縁仏の墓碑が雑草に埋もれ点々と残されている。

○末崎村誌には、船河原の大平は「寺屋敷」として、昭和の初め頃まではすでに大船渡の西光寺で、お盆の仏壇に供えるお花を採りに来ていたとある。(聖)



西光寺 山門

碓石海岸口駅に 駐車場整備

以前から要望していたBRT碓石海岸口駅前に駐車場を整備されました。乗用車3台分の駐車スペースが狭いですが、送迎時にご利用ください。長時間の駐車はご遠慮ください。

県交通バス運行 時刻・コース決まる

4月からの、碓石海岸から立根までの県交通バス運行時刻・コースが確定しました。1日3便で、碓石海岸から小山・丸木・梅神・中野を経由して大船渡病院・サリア・大船渡高校前・大船渡東高校前・立根までのコースで約1時間の所要時間です。

末崎町コミュニティ バス実験運行終了

昨年9月から実験運行していたコミュニティバス運行は3月をもって終了しました。4月からの運行については、末崎町としてどうするか市と協議して決めることになると思います。

間で行われます。その他、竹駒から高田病院・梅神・細浦・大船渡病院を経由し、立根まで1往復運行されます。詳しくは、市の広報、3月20日号をご覧ください。梅神地区の住民、高校生には便利になります。通院には、時刻などについて行本数、時刻などについては今後、市を通じて県交通に要望していかねばなりません。

お知らせ

★スポーツ大会結果 ◇なかよし親善ラージ ボール卓球大会

2月24日、ふるさとセンター体育室でなかよし親善ラージボール大会が行われました。この大会には、男女30人が参加し、混合ダブルス戦で行われました。スポーツを通じて、健康づくりと交流を狙いとして毎年開催しています。

敬称省略

1位	及川 タキ
2位	後藤 富子
3位	岩田 タカ

末崎中学校50周年記念誌 『函嶺』を販売します

末崎中学校同窓会

このほど平成9年に発刊した末崎中学校50周年記念誌が中学校の書庫に260冊ほど保管されていることがわかりました。同窓生の思い出の一杯詰まったすばらしい記念誌「函嶺」、装丁も立派でケース入りです。

同窓会では、この機に欲しい方に販売することにいたしました。売上金は、中学校に支援する資金にしたいと考えておりますので、ご協力お願いいたします。

販売価格	1,500円 (印刷代の半額)
取扱所	ふるさとセンター 月曜日除き 13時～17時

◇シャフルボード大会

2月27日、ふるさとセンター体育室でシャフルボード大会が行われました。健康づくりとストレス解消を目的に、11月から開催されているシャフルボード教室の受講者を中心に熱戦が繰りひろげられました。

敬称省略

1位	村上 つぎ
2位	田畑 基雄
3位	小松 三男

☆いやしの集い

期日 3月28日(土)
時間 13時～16時
場所 ふるさとセンター
※裁縫道具をお持ちください。

☆デジタル公民館まっさき

活動 文科省・復興庁採択事業、平成26年度「学びを通じた被災地のコミュニティ再生支援事業」大船渡市『デジタル公民館まっさき』

タル公民館まっさき』運営協議会による活動は、3月末をもって終了します。PCネットよろず相談、P.C.ネットよろず相談、P.C.ネットよろず相談、ふれあいキッズデーなど、公民館活動にご参加いただいた皆様ありがとうございます。来年度の活動は現在検討中です。内容・スケジュール等決まりましたら、館報まっさき並びにデジタル公民館まっさきのWebサイトにのご案内いたします。なお、公民館のサイトではこれまでの活動報告や映像コンテンツを公開いたします。今月は新たに、2月15日の第3回「ごいし民俗誌」勉強会の映像を追加しました。是非ご視聴ください。「デジタル公民館まっさき」のアドレスは館報最下部に示すとおりです。